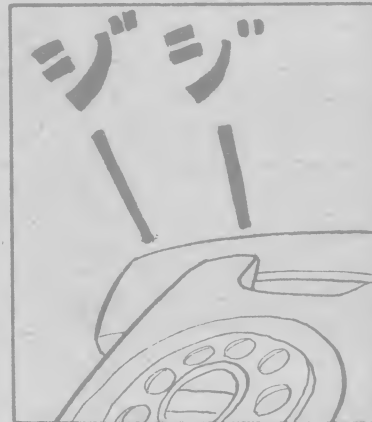
悪徳の不幸
マダム・ハルコ　その1
KUNIKO TURITA
プロローグ・エピローグ無しの
一幕 一場
A.M.3：00〜4：00
日曜日マチネー
東大泉マロニエホール

ジジー
ジー

バン

パッ

なんだってバカ！
しっかりおしよ
六十にもなってて
だてに年とって
るんじゃ
ないだろ
そんな時は
早く捺印さし
ちまうんだよ

できないって
バカ！
何年詐欺師で
飯くってるんだい
まじめにやれ
まじめに

少し無理な
仕事の方が
はりあいあって
いいだろ
人間向上心を
持たなきゃ
だめだよ

ガチャン
フン
あの
能無しめ
二千万くらいで
ガタガタ言って
やがる

コン
コン

おや、姫子かい
こんにちわ
ハルコ
おばさん

母さんが
三千円借り
たいって

まさ子が
私に借金を
狂ったんじゃ
ないの

じゃ
貸して
くれないん
ですね
自明の理
じゃないか

では
さよなら
グル

グイ
あ、姫子
もう帰るの
かい
おまちよ

この暑い中を
せっかく来たん
だから
ゆかでもみがいて
帰りなさい
ドン
!?

キュッ
キュッ

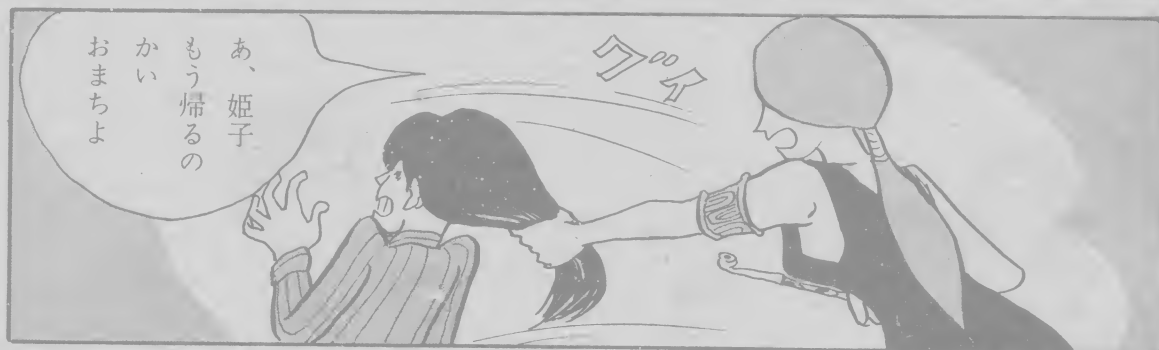
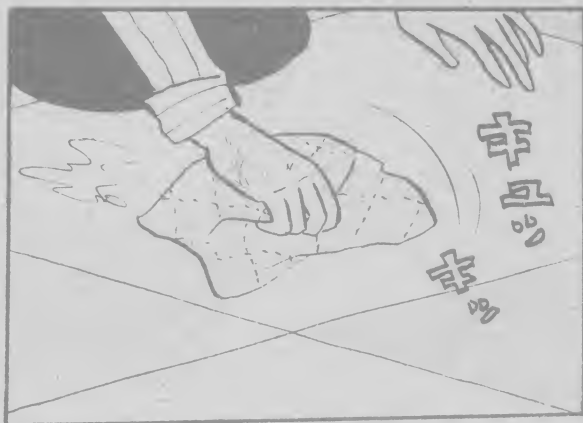
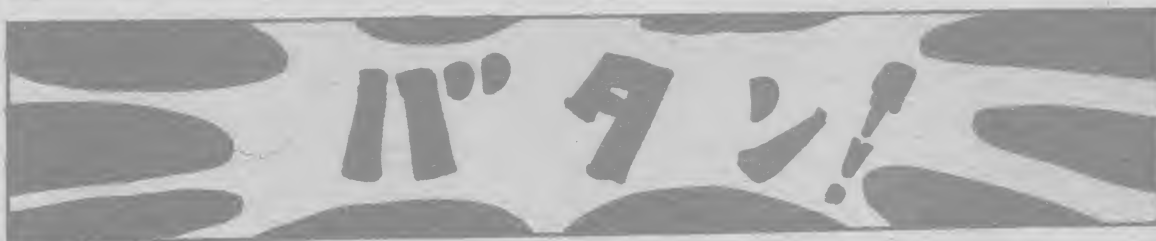
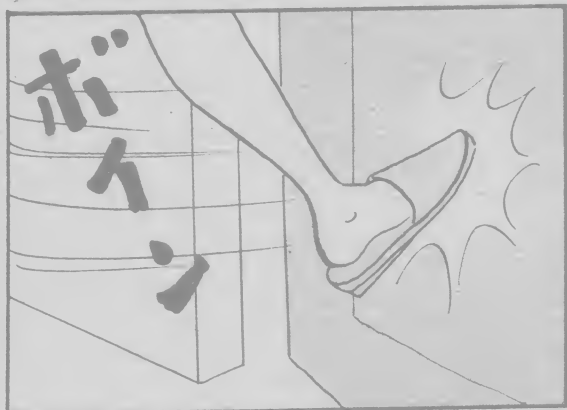
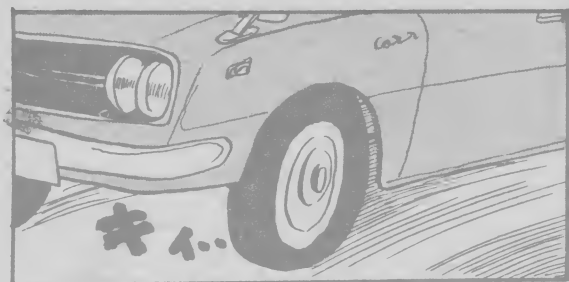
バカ
真ん中ばかり
ふくと
そこだけ
摩り減る
じゃないか!

バケツの下
がまだ
だろ
ゴシ
ゴシ

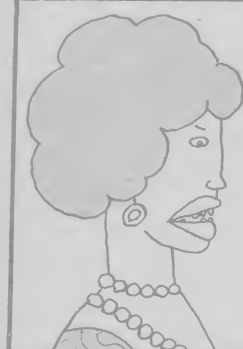
もっと
力を入れて!

カーッ
ガシャン

バシャッ
バキ
ボイン
バタン!
なんて
子だろう!
すえ
おそろしい

キィ…
TION
ハル子姉さん
ママンのこと
聞いたわよ
本当に
姉さんって人は
……
まるで
知らん顔し
てるんだから
なあに
文句があん
なら
はっきり言え
ばどう

ママンが持ってた
父さんの遺産
五十万円をだまし
取りその上
ママンを
デパートの掃除婦
に出してるん
ですって!!

そうよ
羨ましけりゃ
やってごらんな

図々しい!
いくらやり
たくとも
姉さんが先に
やってるじゃ
ないの!

あたしに
だって
財産分配
を受ける
権利はある
のよ

…………
あんた…
父さんの遺産
略奪戦の時の
傷がまだ
なおってないん
じゃないの…

あたしは
もうすっかり
なおってるのよ
ポキ
ポキ

話をつけたいの
なら
応じるわよ

別に
ど、どうって
ことないのよ

じゃ
これで
失礼する
わ

ブッ
ブッ
ほんとに
血も涙も
ないんだから
あれじゃ
ママンが
かわいそうだわ
せめて内職程度
にしてやらなきゃ

おや
修吉じゃ
ないの

修吉、修吉
短かい足をふり
まわしてどこ行くの
この立派な
自家用車に
のせていって
あげましょう

この新車はね
月賦で買ったの
ではないんですよ
ちゃんと即金払いでね
ペラ
ペラ
ペラ

カーン
カーン

おばさん！
おばさんの
謀略だろう

ああ
東大泉の
土地売買の
件でしょ
あれは上手く
いったわね

しらばっくれるな

オレを日本の
文壇から葬り
さろうとしている
のだな
オレは日本版
セリーヌなどには
なりたくない！
おまえの
言ってることは
なにひとつわか
りゃしない
それより羅宇を
お離しよ

オレの小説が
「文学」新人募集の
第一選考にも入ら
なかったなんて
パラ
パラ
文学

この
自然法則の
ごとき必然が
くずれるという
ことは考えられぬ

フン
能狂め
ギャア
ワア
キャア

おばさん！
返答をしろ

ちくしょう！

修吉
順天堂大学病院
へ行って
電気ショックを
受けといで
だまされるものか
電気ショックで
記憶をうすれ
さそうという
こんたんだろ

サッ

なんだ
これは
？
おまえが
こないだ癲狂の
発作起した時の
器物破損額だよ

# 請求書

二宮 様

昭和 42年 8月 11日

| 品名 | 数量 | 単価 | 金額 |
| --- | --- | --- | --- |
| ビヤカップ | 1 | 250 | 250 |
| 皿 | 3 | 100 | 300 |
| 灰皿 | 1 | 311 | 311 |
| ワリバシ | 4 | 2 | 8 |
| 花びん | 1 | 423 | 423 |

ポッン
ザーッ
ザーッ
ザー
ザーッ
ザーッ
マダム・ハルコ
ひどい降り
ですね、でも
家の中はぬれて
なくていいですね
バタン

六郎かい
水でもどう
ありがとう
でもいいの
今
口開けて
走ってきたから

そう
かい

マダム・ハルコ
雨が降ってるね

とととと

イエロー
ハウスは
いやだなあ
大嫌いだ
よ

どうしませう
どうしませう

僕は今夜
どうしたら
いいでせうか

ガガ
百五十円くれよ！

トイレから出てくるまでに考えといて

どう
理論的裏づけがないからやめるわ

NOTTOB
NOTTOB OT IG
EKAM OMUKOB
NOTTOP
NOTTOPAGENA
000
111
0101

おお！なんと冷たいマダム・ハルコ他人じゃないのに

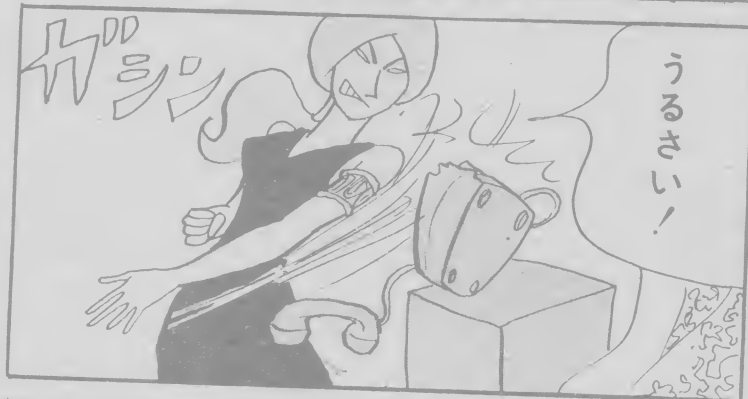
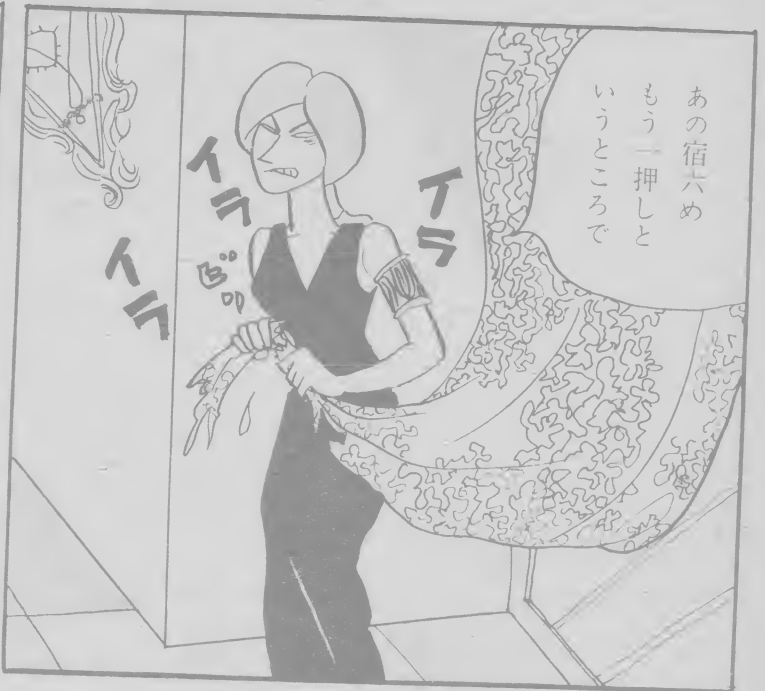
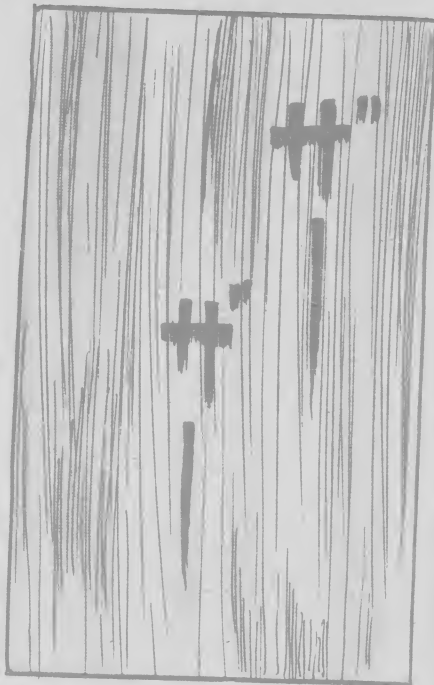
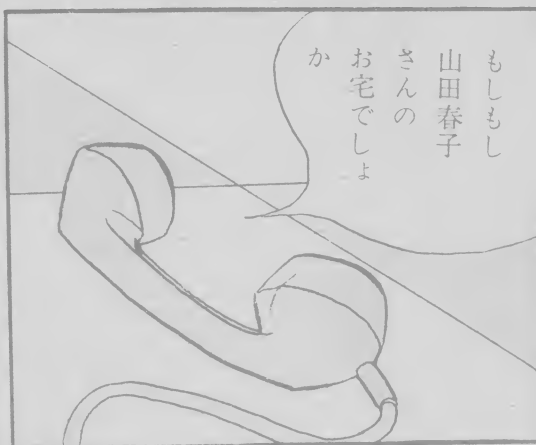
情は理論などで割りきれませぬ

ガス
ヒヒヒヒ
すさまじい
痛さ
ズズズ
ゴキッ
でも収穫
あったなあ
アッ
六郎
おまち
私の義弟で
ありながら
どうしてそう
いじきたた
ないの
ヒヒヒ

バキ
おっ
カッコいいッ！
人生最高の
ポーズ
動かないで
そのまま
そのまま
バタン
はっ

この割目では
飯粒で
くっつけるのは
無理なようだ
私は
なんという
過ちをおかし
たのだろう!!
損害賠償金
テーブル
二百円
この二つを失った
今日の行動の
いたらなさを
じっくり反省
してみよう……

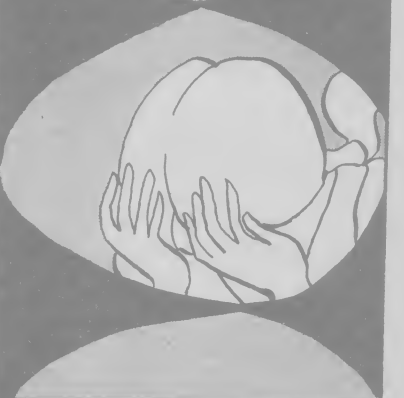
バカ!!
なんてヘマ
やらかすんだよ
だから、あれほど
私服刑事に気を
つけろと言っただろ

あの宿六め
もう一押しと
いうところで
イラ
イラ
イラ
イラ
ビリ
ザー
ザー
ジーー
ジーー
ジーン
ジーーン
シーーン
ガシン
うるさい！

もしもし
山田春子
さんの
お宅でしょ
か

だまれ！
うるさい
と
いうのに!!

ドキッ
………
まことに
ご愁傷さま
でございますが……
あなたの御母上が……

工事現場を
歩いておられた時
鉄骨が……
……頭上に……
……

おお…
……おお…
ママンが……
ママンが即死
………

ママンが
死んだ
ママンが
死んでしま
つた
あと十年は
働かせ
二十五万は入る
予定だったのに

それにもまして、あいつがパクられた今収入源は、ママンだけになってしまったのに………
………死んでしまうなんて、あまりにもむごい
ゴロゴロロロ

ピカ

ママンは苦渋に満ちた人生から開放され私は、その真ただ中へ放りこまれた

かくて、マダム・ハルコは神の存在を信じ、その生き方を一変するのである。
マダム・ハルコ その② 「美徳の栄」に続く

8／5．1967